

大平町の 金庫が空ヅボ

町會を開き

借金の相談

平町の税金滞納はその後益々増大し二十一日町内小学校の教員俸給本月分八千圓を支拂つたところ在庫金

空になり一般小物品購入にさへ差支へる有様であるので伏見町長は二十五日急施町會を招集低利資金一時借入の件を協議するが金額は車ポンプ購入費を併せて約二万圓を借入れる模様で縣農工銀行か或は地元銀行から低資融通受けるものと云はれてゐる

五月十日に

石城郡醫師總會

期總會は来る五月十日午後一時から平町マルトモビル樓上に開き豫算決算を附議庶務報告役員の補缺選舉等を行ふ筈

石城地方の

春蠶掃立は

三四日頃から

石城地方に於ける春蠶は大体に於て二十六七日頃から催青に着手するから掃立は來月三四日頃と見られてゐるが、今年は養蠶同業組合ありで盛んに良蠶飼育を奨励し價格暴落の防止に努めるが、可製物便郵種三第

四倉町にては本年四十二名の厄年に當る有志三十二名が四百圓をだし諫訪神社に大鳥居を寄附した、磐城セメント會社の祭典は二十八九兩日執行假裝行列、剣道マラソンその他余興がある

五月十日には

石城郡醫師總會

期總會は来る五月十日午後一時から平町マルトモビル

樓上に開き豫算決算を附議

庶務報告役員の補缺選舉等

を行ふ筈

五月十日には

海陸興つて

メーデーを行ふ

メーデーの無産派

磐城地方各炭礦にある社會民衆黨、労働大衆黨外各任平無產黨支部所屬黨員は来る一日のメーデーには

平町を中心に炭礦各

町村地元で大掛りなメーデーを行ひ氣勢を添へる計画で目下二三幹部連を中心

に着々準備中だが、尙今回

は一昨年以來事業界の不況に祟られメーデーを行はなかつたので、當日は市内行進の上各地にプロ演説會を開催デモを行ひ特に今秋の

縣議戰に對しては是非共無產黨から一名の代表者を送り出す意味から社民黨松本石城支部長等の熱烈な活動を要求するに至る様であり、其の他目下小名濱港に海上で籠城的な漁業爭議を續けてゐる茨城縣大津漁業組合争議團漁夫七十

名も赤旗をひるがへしメーデー歌を高唱し海上漁夫メーデーとして參加し茨城縣平瀬、本縣四ツ倉間の海上三十浬を示威航進する筈である

赤堀氏近作

東京朝倉第五回影塑展覽會は廿六日より來月十七日

本縣水產試驗場の指導船磐城丸も廿一日船體を小名濱港内に引きおろし自下出動

天王及び遠藤喜兵衛翁の胸像の原型が陳列されてある

まで上野公園東京府美術館に開催されるが同藝展には當地出身赤堀信平氏の近作

下總中山法經寺に納めた四

と

鰯を

七百尾初漁

江名の漁船

鰯漁もいよいよ近づいて静岡縣方面の漁船は八丈島か

來た

鰯を

開校十週年

女子職業記念祭

四倉町磐城女子職業學校十

週念記念祭は二十五日から

三日間行ふが同講堂におい

て生徒製作品展覽即賣會を

催す筈である

鰯を

開校十週年

今晩の部

廿五日

鰯を

河北新報社ニユース

後六、〇〇(子供の時間)

お話 岩崎城の戦西脇正治

後七、〇〇(全国ニユース)

氣象通報 告知事項 番組

豫告

後九、四〇時報 全國ニ

象通報 告知事項

後九、三〇ニュース「南

國太平記」長門武郎

後九、〇〇脚本朗讀「白

浪五人男」仙臺演藝同好

會

後九、四〇時報 全國ニ

象通報 告知事項

後九、四〇時報 全國ニ

象通報 告知事項

後九、四〇放送舞臺劇

後九、三〇合唱と獨唱

後九、二五講演「仙臺留

ケ岡と釋迦堂」(終)小倉

博

後八、〇〇連續講談「笛

野權三郎」(終席)大島伯

後八、〇〇講演「兒玉大

水野練太郎

後三、四〇氣象通報

後四、〇〇全國ニ

象通報 告知事項

後四、〇〇子供の時間

後六、〇〇(子供の時間)

後九、〇〇(子供の時間)

後九、四〇時報 全國ニ

象通報 告知事項

後九、四〇時報 全國ニ

象通報 告知事項</p

